

第114号

発行：議会改革等に関する
調査特別委員会

〒901-2501

沖縄県浦添市安波茶1-1-1

TEL(098)851-5057

FAX(098)877-4826

うらそえ市議会だより



第184回定例会の様子

第184回
定例会の概要
及び経過

第184回定例会は、2月23日招集、3月28日閉会の34日間の会期で開かれました。

初日は、市長の平成30年度施政方針の後、平成30年度当初予算、平成29年度一般会計・特別会計（区画整理・下水道・後期高齢者医療）、水道事業会計の各補正予算、条例議案など計37件の議案について提案理由が説明されました。

3月1日から始まった一般質問では、25人の議員が福祉、教育、西海岸開発等市政全般に及ぶ行政課題について活発な議論が展開されました。

3月8日からは市長提出議案の審議に入り、平成29年度一般会計・特別会計（区画整理・下水道・後期高齢者医療）、水道事業会計の補正予算及び議案第15号を全会一致で原案のとおり可決しました。また、平成30年度一般会計予算を11人の委員で構成する一般会計予算審査特別委員会へ付託しました。そ

の他の議案については本会議で質疑を行った後、各常任委員会に付託しました。

28日の最終日は、冒頭で議員提出議案第1号、第2号及び第3号が上程され、説明聴取後、全会一致で原案可決しました。その後各委員会へ付託した議案、陳情について、各委員長からの報告、質疑討論、採決を行い、その結果、議案第1号から第7号、第13号、第14号及び第16号から第34号を原案可決、議案第35号から第37号を可決しました。また陳情1件を趣旨採択しました。最後に各常任委員会からの陳情の閉会中継続審査の申し出を承認し、第184回定例会を閉会しました。

3月定例会の
一般質問の概要は、
2ページから
10ページに
掲載しています。



3月定例会審議日程

■2月		16日(金)	第184回定例会告示
		21日(水)	議会運営委員会 開会
		23日(金)	施政方針、議案第1号～第37号上程 (提案説明)
		26日(月)	全員協議会 ～28日(水) 休会(議案研究)
■3月		1日(木)	本会議 一般質問(5人)
		2日(金)	本会議 一般質問(5人)
		5日(月)	本会議 一般質問(5人)
		6日(火)	本会議 一般質問(5人)
		7日(水)	本会議 一般質問(5人)
		8日(木)	議会運営委員会(散会後) 本会議
		9日(金)	議案第8号～第12号、第15号 (質疑・表決)
		12日(月)	議案第1号(質疑・特別委員会付託) 議案第2号～第7号、第13号、第14号、第16号～第37号 (質疑・所管委員会付託)
		13日(火)	一般会計予算審査特別委員会 休会
		15日(木)	総務委員会・福祉委員会 文教委員会・建設委員会 休会
		16日(金)	福祉委員会・建設委員会 休会
		17日(土)	西海岸開発特別委員会 議会改革等に関する調査特別委員会 休会
		18日(日)	米軍基地関係特別委員会 休会
		19日(月)	一般会計予算審査特別委員会 休会 事務整理日
		20日(火)	本会議
		21日(水)	議員提出議案第1号～第3号上程 (説明聴取・表決)
		22日(木)	議案第1号～第7号、第13号、第14号、第16号～第37号 (委員長報告・表決)
		23日(金)	陳情上程(委員長報告・表決)
		24日(土)	常任委員会の行政調査派遣申し出 閉会中継続審査の申し出 議会運営委員会(休憩中)
		25日(日)	閉会



一般質問

12月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。

なお、詳しい内容は会議録をご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。



※各議員の原稿枠内にある QR コードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。

濱崎 早人



- 本市の防災危機管理の現状と今後の取り組みについて
- 放課後児童健全育成事業について
- 牧港漁港及び港内施設の整備について



←録画映像は
←こちらから

議員 本市の防災危機管理の現状と今後の取り組みについて伺います。

総務部長 浦添市地域防災計画に基づき、災害前災害時において各業務のあり方について明記をさせていただきます。津波避難ビルの指定の推進や避難所への災害物資の蓄積を進め、28年度、29年度にはJアラート情報を、より多くの住民に伝えるべく市内小中学校、FM21、放送設備のある自治会への防災情報システムの整備を行ってまいります。障がい者等や観光客につきましても要配慮者対策計画や観光客等対策計画に基づいて、迅速に行動できるように努めてまいります。

議員 西洲のほうからキンザーのほうに抜ける避難道路をつくっていただけないかと思っております。

企画部長 事あるごとに市

長も防衛省、防衛局に対しては申し上げておりますけど、解決しておりません。今後機会を見て関係機関に要請してまいりたいと思っております。

議員 放課後児童健全育成事業について伺います。

福祉部長 児童の受け皿の確保のため、学童クラブ新設を促進し、次年度10カ所増の47カ所での実施を予定。平成16年度よりひとり親世帯等の学童保育料の減免事業を単独予算で実施。

議員 牧港漁港内施設の整備について伺います。

市長 牧港漁港の将来計画のため、平成29年度は牧港漁港事業計画策定業務を実施してきたところであります。今後は当該計画をもとに国の補助事業である水産生産基盤整備事業に採択されるよう鋭意取り組んでまいります。

いりたいと考えております。

上江洲 徹也



- 聴覚障がい者支援及び講演会開催について
- 待機児童解消の取り組みについて
- 子どもの貧困対策事業の取り組みについて
- 産業振興の観点から稼げるまちづくりの取り組みについて



←録画映像は
←こちらから

議員 聴覚障がい者支援及び講演会開催について。

市長 当事者を講師に招く講演会は有効な手段、既に取り組みを実施している団体から情報収集を行う。

福祉部長 窓口部門の職員を対象にした手話講座、手話研修を行っています。

議員 待機児童解消の取り組みについて伺う。

福祉部長 平成28、29年度2カ年で716人定員増、平成30年度200人増予定。

議員 学童の待機児童の現状を伺う。

福祉部長 把握は現在厳しい状況にある。10カ所増えると、30年度は400人の学童が新たな受け皿づくりができる。

議員 子どもの居場所運営実施事業、中学生が利用している団体はあるか伺う。

福祉部長 5カ所で中学生も利用している。市として

も新たな取り組みも検討していきたい。

議員 浦添市は子どもの貧困対策事業をどのような形に持っていきたいか伺う。

福祉部長 子どもの居場所を増やして、今後新たな高校中退を防ぐような取り組みを検討していく。

議員 稼げるまちづくりの取り組みについて伺う。

経済観光局長 浦添商工会議所と連携し、通り会の既存商業の活性化をはじめ、地域資源や地域コミュニティを活用した産業の活性化、モノレール延長地域や西海岸地域の開発などを踏まえ、産業振興支援体制に推進するほか、人材育成及び企業誘致に努めてまいります。推進体制の構築をはじめ、PDCAを確立し、産業振興・観光振興計画に基づいた効果的な取り組みを実施したい。

比嘉 克政



- 牧港補給地区返還に伴う跡地利用まちづくり計画について
- 本市に拠点を置くプロハンドボール琉球コラソンに対しての様な支援、応援をしているか
- 深夜の子連れ飲食制限



← 録画映像は
← こちらから

議員 牧港補給地区の返還に伴う跡地利用まちづくり計画について伺う。

市長 牧港補給地区の返還につきましては、平成25年4月に発表された統合計画において、4分割による返還計画がなされたものの大半が県内及び県外への移転が条件となっており、平成27年12月にはトリイ通信施設を抱える読谷村が、平成28年8月には沖縄市が倉庫群など受け入れ表明した。日米間で合意したマスタープランに沿って返還に向けた取り組みが加速されていくと考えている。

議員 もう少し支援体制を料金も含めて、練習環境、トレーニングの使用とか、浦添市でできないか。

議員 としており、7年前からハンドボール大国まつりと銘打ち7割減免とするなど、大会の会場案内や駐車場整備にはボランティアを確保派遣している。

議員 もう少し支援体制を料金も含めて、練習環境、トレーニングの使用とか、浦添市でできないか。

議員 もう少し支援体制を料金も含めて、練習環境、トレーニングの使用とか、浦添市でできないか。

議員 としており、7年前からハンドボール大国まつりと銘打ち7割減免とするなど、大会の会場案内や駐車場整備にはボランティアを確保派遣している。

議員 もう少し支援体制を料金も含めて、練習環境、トレーニングの使用とか、浦添市でできないか。

議員 としており、7年前からハンドボール大国まつりと銘打ち7割減免とするなど、大会の会場案内や駐車場整備にはボランティアを確保派遣している。

議員 もう少し支援体制を料金も含めて、練習環境、トレーニングの使用とか、浦添市でできないか。

議員 としており、7年前からハンドボール大国まつりと銘打ち7割減免とするなど、大会の会場案内や駐車場整備にはボランティアを確保派遣している。

議員 もう少し支援体制を料金も含めて、練習環境、トレーニングの使用とか、浦添市でできないか。

議員 としており、7年前からハンドボール大国まつりと銘打ち7割減免とするなど、大会の会場案内や駐車場整備にはボランティアを確保派遣している。

議員 もう少し支援体制を料金も含めて、練習環境、トレーニングの使用とか、浦添市でできないか。

議員 としており、7年前からハンドボール大国まつりと銘打ち7割減免とするなど、大会の会場案内や駐車場整備にはボランティアを確保派遣している。

金城 大輔



- 里浜条例制定後の市の具体的な取り組みについて
- 港川ステイツサイドタウンについて
- 市道牧港港川線について
- 市道港川伊祖線について



← 録画映像は
← こちらから

議員 里浜条例制定後の具体的な取り組みについて伺います。

市民部長 昨年12月に行われました地域円卓会議では、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

議員 4月以降、協議会が設置されて、その中でガイドライン、ルール等の話し合いがされていくということですが、それまでの間の時間でも海が荒らされることではないのかということでは、カーミージー周辺の貴重な自然をどう守り、活用していくかについて、企業、地域、学識、メディア、行政など、多様な見地を持つ方々から情報提供及び課題の解決策等について、御提言頂きました。その地域円卓会議を踏まえ、より具体的に里浜の保全活用に向けたルールづくりを市民が中心となつて考えるワークショップが開催されてございます。ワークショップで取りまとめられた内容について、里浜条例の具体的な施策となるガイドラインの策定等の参考にしていきたいと考えてございます。

伊礼 研一



- こどもを取り巻く環境について
- 指定ごみ袋について
- 浦添市の非正規職員の産休、育休を充実させることについて
- 国道58号拡幅事業について
- 学童保育の課題について



← 録画映像は
← こちらから

議員 保育士採用と処遇改善について。

福祉部長 今年度公立保育所においては、実務経験に応じて、月額九千円から一万円支給できるよう予算計上している。認可施設については、次年度新たに保育体制強化事業を活用できるよう取り組んでいる。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 ごみ袋に民間広告を載せ、その財源で「取っ手」つきの袋を提供することについて。進捗状況を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

議員 保育所入所基準について、自営業が不利になっている。厚労省から正するよう示されているはずだが、見解を伺う。

松下 美智子



- 平成30年度施政方針について
- 小・中学校における男女混合名簿の活用・定着について
- てんかんの拠点病院の指定の取り組みについて



←録画映像は
←こちらから

議員 平成30年うらそえ福祉のまち元年「沖縄一優良福祉のまち」の取り組みについて伺う。

市長 うらそえ福祉のまち元年こそは人間性回復を目指した取り組みである。その実現に向け、まずは力弱き者、声小さき者、命幼き者から始めて参りたい。

議員 その理念を具現化するため浦添福祉のまちづくり条例を制定されてはどうかと思うが、伺います。

市長 福祉のまちづくり条例が平成30年に行われた、それをもって元年としているというのがふさわしい。

議員 (仮称) 発達障がい児関連複合施設の整備について伺う。

福祉部長 総合窓口となる支援センター、親子通園型児童発達支援事業所、地域支援活動センターの設置を予定、平成32年度中の供用

開始を目指している。

議員 幼稚園における「特別支援学級」の拡充について伺う。

指導部長 平成31年度より公立幼稚園の全学年に特別支援学級設置を予定しており支援の体制を整えたい。

議員 切れ目のない発達障がい児の支援に期待したい。

議員 小・中学校における男女混合名簿の活用・定着について伺う。

指導部長 普段から使用している学校は市内小学校11校中10校、中学校が5校中1校となっている。

議員 てんかんの拠点病院の指定の取り組みを伺う。

福祉部長 県でてんかんの治療を専門的に行っている医療機関の1カ所をてんかん診療拠点機関として指定し専門的相談支援等を行う。平成30年度早々の指定に向け、現在調整を進めている。

當間 清春



- 教育行政について
- 学童保育について
- 浦添市事務連絡員等委託について
- 道路行政について



←録画映像は
←こちらから

議員 老朽化した園舎の沢峠、宮城幼稚園の給食実施の計画を伺う。

指導部長 2園については早期実現を目指して、関係部署と調整をし、検討していきたい。

議員 要保護世帯への給食費減免を伺う。

指導部長 助成制度を設けることが出来るか関係課と調整し、他市の状況も参考にして調査研究していく。

議員 学校における働き方改革について伺う。

指導部長 文科省から平成30年2月9日に働き方改革の通知が届き、県教育委員会と連携して、教職員自身が落ち着いて、一人一人に寄り添った教育活動ができるようにしていきたい。

議員 本市教員の多忙化改善について伺う。

指導部長 4月からI・Cカード導入で教員の出勤

管理をし、業務の負担軽減に努めていきたい。

議員 沢峠げんき学童クラブの施設確保について伺う。

福祉部長 小学校敷地内外問わず、当学童クラブの移転も兼ねた公的施設の整備の検討は続けている。さまざまな支援方法を検討し、今後も運営を継続できるように努める。

議員 事務連絡員の契約について伺う。

市民部長 契約規定により原則として、地域の自治会長が受託者である。市長が認める自治会長以外4人が事務連絡員契約を結んでいる。

議員 自治会長と市民生活課との信頼関係を伺う。

市民部長 改正案も含めて適宜調整等、話し合いが行われており、関係については至って良好だと考えている。

又吉 正信



- 施政方針の中の「働き方改革」の実現について
- 公共下水道整備の状況について
- 平成30年度以降の国民健康保険制度の改革について



←録画映像は
←こちらから

議員 施政方針の中の「働き方改革」の実現について

市長 本市はセミナーで紹介した新しい働き方の実践として働くに当たった時間、場所等の制約の克服に焦点を当て、インターネットを通して仕事を受発注する仕組みであるクラウドソーシングを活用するための人材育成から、育成した方々が実際の仕事を受注するまでの事業を実施いたします。環境を整備し、市内における働き方改革をすすめていきたい。

議員 国民健康保険制度の改革について伺う。

健康部長 4月からこれまでの市に加え、県も保険者となり、国民健康保険制度を担うことになりました。制度の安定化を図っていく。

議員 保険税率の改定について伺う。

健康部長 今年の2月新聞報道にもあったが、1人当たりの保険税は平成28年度と比べ、4711円不足しているという結果となっていた。自主財源の確保等を強化しつつ国保財政の健全化を図っていきたい。

議員 60年ぶりに国保の大改革。被保険者の手続き等変更点を伺う。

健康部長 市が発行している被保険者証、健康保険証が沖縄県も保険者となることから追記される。

議員 市民に厳しい保険料の引き上げにならないよう減免措置の拡大等も踏まえて努力を続けていただきたい。

健康部長 国民健康保険の安定的な運営に向けて対応していきたい。

議員 社会保障制度としての国保なので引き続き努力していただきたい。

仲里 邦彦



- 消防庁舎の統廃合
- 民泊による観光
- ネーミングライツによる収益性
- 墓地需要・施設型共同墓の整備
- 戦前の航空写真で浦添グスクの復元



←録画映像は
←こちらから

議員 牧港、内間出張所はPA 出動で力の分散になっている。国道58号の屋敷祖あたりに施設を統合し効率的な運用ができないか

消防長 牧港出張所の老朽化に伴い消防施設整備作業部会を設置した。今後は科学的な観点から消防力適正配置計画により消防施設適正配置を総合的に見据えて検討する。

議員 ネーミングライツの収益性とネーミング効果

総務部参事 てだこホール（年額一千万円）と陸上競技場、体育館、市民球場まじゅんらんど等（年額二千万円）の収益予定。ネーミングパートナーにとって命名した愛称が市広報活動やマスメディアで宣伝され効果が期待される。

議員 民泊の課題と推進

経済観光局長 家主不在型に関して家主に代わって苦

情等の処理、騒音防止や外国語による施設利用説等の法的義務付けがある。

市長 違法民泊は許さないとする本市の姿勢を見せ、本市への誘客を促進及び地域振興を図り、違法の民泊を排除し市の観光の在り方の提言を図るため合法民泊推進宣言をした。

議員 市民の墓地需要を図る施設型共同墓の整備

市民部長 浦添市施設型共同墓は市民であればだれでも利用できる市民の墓。将来にわたって永代供養を保証。市民にとって墓地取得への選択肢がふえた。

議員 浦添グスクの整備と航空写真から城郭の復元

文化部長 戦前の様子がかがえるアメリカから入手した航空写真を地形図の復元に利用したい。今後、城壁復元や地形復元を検討する上で極めて重要である。

比嘉 武宏



- 北方領土返還運動全国協同月間について
- 市民課窓口で外国語対応について
- 国際化の進展に伴う本市の対応人材育成について
- 本市生活保護受給について
- 港川道路進捗状況



←録画映像は
←こちらから

議員 北方領土返還運動全国協同月間の取り組み、学校現場での取り組みを伺う。

指導部長 市内の小中学校において、学習指導要領解説社会編に明記されている北方領土問題について我が固有の領土返還を求めていることに触れ我が国の領域をめぐる問題にも着目させるようにする。児童生徒が北方領土に感心をもち、我が国に誇りと愛情を持てるように学習の支援をしていきたい。

議員 市民課窓口で外国語対応について伺う。

市民部長 民間委託に英語対応可能な従事者を常時配置することを要件としている。外国人住民登録や外国人観光客の増加することが予想され多言語への対応が必要になる。

社会環境に対応した人材の育成が課題。友好都市、泉州市との小中学生交流事業、国際交流協会及び沖縄国際センターJICAとの連携を図り異文化に触れ、学び共存できる地域社会、関連機関と連携し市民ニーズとの整合性を図る中で検討する。

議員 本市の生活保護受給状況について伺う。受給世帯の大学、短期大学、専門学校に進学率を伺う。

福祉部長 本市の生活保護受給状況は年々増加傾向であり、一般世帯と比べ低い水準となっており課題。（仮称）進学準備給付金の創設及び大学進学就学中住宅扶助額を減額しないよう国の動向を注視し対応する。

議員 浦添西原線港川道路の整備進捗状況伺う。

市長 城間拝所に係る際には、拝所の井戸上部に空気位置を設置し導く計画。

企画部長 定住外国人、海外からの観光客の増加は、

亀川 雅裕



- 旺盛なる行政需要に対し財源確保について
- 当山小学校分離新設校について
- 産業まつりについて



←録画映像は
←こちらから

議員 次年度の一般会計予算は、五百億円を超える大規模な予算となっており、今後とも旺盛なる行政需要が見込まれるなか、財源確保が重要となっており、当局的考えを伺う。

総務部参事 財源確保につきましては、収入財源見直し及び国等の補助メニューの積極的な活用、自主財源の根幹である市民税においては、課税客体の的確な把握と徴収率の向上、使用料及び手数料においては、受益者負担の適正化を図ることの着実な実施を引き続き行い、財源確保を図ってきたい。

議員 一般会計が伸びてきたのは、西海岸事業が大きく寄与しているものと考えられる。しかし、その後の第二ステージが動いていない。早目の第二ステージの着工こそが今後の財政需要に対する財源確保の大きな一因となると思うが。

議員 当山小学校分離新設校についてご答弁ください。

議員 産業まつりについて

する財源確保の大きな一因となると思うが。

議員 当山小学校分離新設校についてご答弁ください。

議員 産業まつりについて

議員 産業まつりについて

議員 産業まつりについて

議員 産業まつりについて

議員 一般会計が伸びてきたのは、西海岸事業が大きく寄与しているものと考えられる。しかし、その後の第二ステージが動いていない。早目の第二ステージの着工こそが今後の財政需要に対する財源確保の大きな一因となると思うが。

議員 産業まつりについて

議員 産業まつりについて

稲嶺 伸作



- 民間活力を市政運営に生かすPPPについて
- モノレール浦添前田駅の周辺開発
- 本市の物産と地域資源の育成支援
- 次年度のTNRの取り組み
- 道路整備について



←録画映像は
←こちらから

議員 市役所をはじめ既存の公共施設や将来建設する複合施設にコンビニエンスストアを誘致し、テナント料を歳入に充てることが検討できないか。

総務部参事 民間事業者の資金やノウハウを活用したPPPを推進する必要があると考えており、地域の実情や利便性、行政サービスなどを見据え検討したい。

議員 モノレール浦添前田駅周辺開発について、観光拠点施設の建設場所、完成時期等を伺う。また、浦添の歴史文化を紹介する展示、三大王統まつりの衣装等の展示ができないか。

経済観光局長 浦添警察署の東側、供用開始を平成34年度と予定しており、フリーWi-Fiの導入、観光情報の発信、歴史展示や地域文化体験などを検討している。なお、施設に歴史

展示室を予定しており、衣装の時代背景を踏まえながら検討したい。

議員 南エントランス館の機能を観光拠点施設に移設し、当該施設を平和学習と発信の拠点にできないか。

企画部長 施設利用に關して、県と市教育委員会が用途を限定して使用協定を締結しており、新たな協議が必要となる。体験者映像ブースも含め、関係課と連携を図り検討課題としたい。

議員 次年度のTNR実施計画について

市長 次年度も実施を計画しており、適正飼育、終生飼育の啓発及びTNRの両輪により、動物愛護を図り殺処分ゼロを目指したい。

議員 市道西原23号線、西原北線の道路整備について
都市建設部長 両市道について、去る2月中旬に完了している。

仲間 烈



- 浦添南第一地区土地画整理事業について
- 子供たちの登下校の安心安全について
- 学童支援について
- 待機児童対策について
- 認定こども園について
- ごみの回収状況



←録画映像は
←こちらから

議員 浦添南第一地区土地画整理事業で前田小学校付近のトンネルの整備状況について伺う。

都市建設部長 トンネルの整備状況について本体工事は完成しているが、内部が未整備の状況。

議員 トンネルを仮設でもいいので早めに通すことが出来るのか伺う。

都市建設部長 平成31年度内の完成を目標としていて暫定的に通すのは安全管理上の問題も含めて少し困難と考えているが早期の供用開始が出来るように鋭意取り組んでいく。

議員 前田小学校の正門の位置が変わり子供たちの安心安全のために信号機等の取り付けの予定があるか。

都市建設部長 現在信号機の設置計画はないが児童の通学安全確保の観点から所管部と検討していく。

議員 児童生徒の安心安全を見守る学校防犯システム「ツイタもん」について。

指導部長 子供たち一人一人のかばんにICタグをつけ登下校の時間帯がチェックされカメラの設置等により児童の登下校の様子が把握しやすくなり防犯上効果的であると小学校より報告を受けている。

議員 国、県の補助事業を使って学校敷地内に学童を建設することについて。

福祉部長 事業費や交付条件を確認し教育委員会等の関係機関と連携し公的施設の整備を促進する。

指導部長 学童を学校の施設等を活用することについて関係部署と連携し調査研究していく。

議員 開発等で世帯が増える地域があり今後ごみの回収区域調整を行ってほしい。
市民部長 均等化を検討。

下地 秀男



- 持続可能な開発目標の理念の取り組みについて
- ごみ袋U字袋を導入することについて
- 学童保育連絡協議会の要望について
- 神森小学校と併設の学童クラブ建設予定について



←録画映像は
←こちらから

議員 SDGs（エスディージーズ・持続可能な開発目標）の理念への取り組みについて伺う。

企画部長 庁内をはじめとする市民などへの周知を図り、検討して行くことが肝要であると考えている。

議員 ごみ袋U字袋を本市も導入してどうか伺う。

市民部長 ごみ袋U字袋を使用する利点と致しましては、結びやすい、運びやすいといったことがあり、特にお年寄りや体の不自由な方にも使いやすいと伺っている。U字袋の利便性を考慮し、次年度におきまして導入できないか、検討を進めていきたい。

議員 浦添市学童保育連絡協議会から、家賃満額補助及び移転関連費用補助の要望について伺う。

福祉部長 浦添市学童保育連絡協議会の要望を受け、

県が実施している家賃補助事業とは別に、新たに厚生労働省の家賃料補助事業の活用に至りました。しかしながら、浦添市が負担する財源などの課題もあり、家賃料補助事業については、既存事業と同額の予算となりました。

議員 神森小学校プールと併設の学童クラブ建設予定について伺う。

福祉部長 神森小学校敷地内の状況から、何らかの小学校施設の改修等の整備の時期に合わせて、学童クラブの公的施設整備の場所を確保いただけるよう、随時教育委員会と調整を図っている。公的施設整備につきましては、教育委員会と調整を図りながら、その財源も含めて検討し、公的施設の建設に着手できるところから公的施設の整備に取り組んで参る。

田畑 翔吾



- 就学援助の入学準備金の前倒し支給が平成31年度実現に向け前進
- 学校給食の所得制限つき全額補助実施へ
- 教職員の過労死ライン月80時間超えの長時間勤務問題について



←録画映像は
←こちらから

議員 就学援助の入学準備金について進捗を伺う。

指導部長 前倒し支給については、具体的には小中学生においては、平成31年度2月、または3月に新入学用品費の支給を行えるよう事務手続きを進めているところである。

議員 学校給食の無料化を実施することについて

指導部長 現在実施している学校給食費補助金交付事業は、所得制限つきではあるが、学校給食費の半額を補助することで、保護者の経済的負担の軽減を図ってきたところである。平成29年度は年度途中の認定者についても4月遡及とし補助金を交付している。さらに、平成30年度からは、同じく所得制限つきではあるが、半額補助から全額補助へと拡充し、段階的に取り組んでいるところである。

大城 翼



- 伊奈瀬球場の代替地確保、キャンプキンザー内の球場を共同使用することについて
- 中学生の制服等のリサイクルについて
- ヘルプマーク導入に向けた課題と見解について



←録画映像は
←こちらから

議員 伊奈瀬球場の代替地確保、キャンプキンザー内の球場を共同使用することについて伺う。

教育部長 多くの野球愛好家の皆様に利用されており、特に学童野球においては大会の規模上、伊奈瀬球場がなくては運営が困難な状況にあると認識している。積極的に関係部署や関係機関への協力依頼及び協議、検討をしていきたい。

議員 中学生の制服等のリサイクルについて、教育委員会が主体的に取り組むことは是非について伺う。

指導部長 制服等のリサイクルが円滑に行われるよう学校や関係機関と連携し、保護者へ積極的な協力依頼と声掛けを行っていききたい。

議員 制服等のリサイクルについて、中学校や関係機関への協力依頼も含めて、効果的な取り組みはできるのか伺う。

指導部長 各中学校やPTA連合会と連携し、冬服の購入時や中学三年の卒業時期に合わせて、多くの制服等の提供をいただけるよう、より効果的な依頼を行ってまいりたい。

議員 ヘルプマーク導入について、ヘルプマークとは

指導部長 義足や人工関節を使用している方、内部障がいや精神障がいの方、妊娠の方など外見からわからなくても援助や配慮が必要としている方々が周囲の方に配慮を必要と知らせることができ、ストラップタイプのマークになる。実施に向けた課題と見解を伺う。

福祉部長 当事者団体と意識の共有を進めていくことや効果的な情報発信のために沖縄県や他市町村と連携をしての導入も検討し、調査研究を進めてまいりたい。

議員 10月から沖縄県が未就学児0才から6才までの病院窓口での支払いをなくし、3才から6才の一部負担金も廃止する予定。浦添市においても実施することについて。

西銘 健



- 平成30年10月より、小学校入学前までの子ども医療費が病院窓口で無料となる予定
- 自然破壊で税金のムダ使いの西海岸の埋め立てと軍港建設やめて教育 福祉最優先へ



←録画映像は
←こちらから

議員 10月から沖縄県が未就学児0才から6才までの病院窓口での支払いをなくし、3才から6才の一部負担金も廃止する予定。浦添市においても実施することについて。

福祉部長 本市においても平成30年10月より導入を予定している。

議員 「4月入所を申し込んだが、保育園に落ちた。何とかしてほしい」「職場復帰の日があるのに、大変困る」「認可外保育園も入れない」と市民から悲痛な声が上がっている。早急に保育園を増設し、保育士の賃金を引き上げるなどで希望する子どもも保育園に入ることができるようになることについて。

福祉部長 待機児童解消計画の保育のニーズ量を上方向修正する見込み。保育士の賃金について、日額で

議員 学童クラブにおいて、待機児童を出さない努力が続けられる中、大規模化が大きな問題に。公設と分離新設を急ぐこと。入居、移転費用を補助すること。

市長 限りある予算のなかで知恵をしばって進めたい。

議員 生活保護基準の引き下げを行わないよう国に求めること。国保税、介護保険料・利用料の引き下げを。小学校のプールの早期建て替えと学童の併設。公園砂場の糞尿対策。市内の横断歩道など白線が消えていて危険、対応すること。

議員 生活保護基準の引き下げを行わないよう国に求めること。国保税、介護保険料・利用料の引き下げを。小学校のプールの早期建て替えと学童の併設。公園砂場の糞尿対策。市内の横断歩道など白線が消えていて危険、対応すること。

伊礼 悠記



- 公立幼稚園の全学年に平成31年度より特別支援学級が設置
- 幼稚園臨時職員給与引き上げ実現
- 当山小学校の分離新設の早期実現
- 平成31年から入学準備金前倒し支給へ



←録画映像は
←こちらから

議員 幼児教育の拡充を。年中、年少にも特別支援学級を設置することについて。

指導部長 平成31年度より公立幼稚園の全学年において設置を予定している。

議員 人材確保に向けた具体的取り組みについて。

指導部長 臨時職員について、平成30年度に賃金の改定を予定。未経験者を月額9千円、3年以上は9千5百円、7年以上は1万円。

議員 就学援助制度の入学準備金の前倒し支給を行うこと。支給項目の拡大を。

指導部長 平成31年度入学予定者の対象者に対し、2月または3月に支給を行えるよう進めている。新たな費目の追加に向け検討する。

議員 当山小学校の分離新設を早期に実現すること。

教育部長 昨年12月に地権者の意向調査を実施。半数を超える方々から、賛成も

しくは条件付き賛成という集計結果が出ている。

議員 いつまでに候補地を選定するのか。

教育部長 平成30年6月ごろ、もしくは夏場までに決定したいと思う。

議員 児童扶養手当の毎月支給を実現すること。

福祉部長 厚生労働省は現在の年3回から6回へ、2019年11月から各月に変更予定。毎月支給は次年度の現況時のアンケート調査の結果を踏まえ研究する。

議員 生活保護世帯に対する出産扶助の支給漏れについて、遡って支給するべき。

福祉部長 支給に向けて、国及び県と調整中である。

議員 いづごろ支給するか。

福祉部長 早く調整をすませ支給できるようにしたい。

議員 バス停に屋根やベンチの設置を。パートナーシップ制度の創設の実現を。

當間 左知子



- 保育行政について
- 浦添市のものづくりについて
- 民泊新法について
- 浦添北道路の最終的な全線開通について
- 浦添ニュータウン線の通行車両速度抑制の対策について



←録画映像は
←こちらから

議員 小規模保育所からの3歳児の保育所入所について伺う。

福祉部長 保育を必要とする要件の基礎基準点にプラス3点の加点をを行い、継続的な保育の提携に向け優先的な配慮を行っている。平成30年度の申込み件数は、78人となっており、連携施設への入園は9人、連携施設以外の希望園への入園は69人となっている。

議員 連携施設7カ所で9人という数字は少ないか。浦添市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の6条に当該保育の提供の修了に関して、親御さんの希望という言葉は入っているが引き続き連携施設において受け入れて教育または保育を提供することとつたっている。

議員 認定こども園をつくる理由に小規模保育所からの受け入れを掲げていたが、17人中、小規模からは何人の3歳児の受け入れか伺う。

福祉部長 内定者は3人。

議員 公立保育所の受け入れについて伺う。

福祉部長 平成29年度4月1日入所者数と平成30年度4月1日受け入れ予定数を比較すると、3園の合計で69人の増となっている。

議員 受け入れ人数が増え非常に良かったと思う。

議員 企業主導型保育所について、認可外という事になるので、内容について市がしっかりチェックしていただきたい。

議員 地域住民の生活道路である市道浦添ニュータウン線の通行車両速度抑制の対策について伺う。

都市建設部長 注意喚起の路面標示等の対策もあり、関係部署や警察等とも調整しながら検討していく。

銘苅 良二



- 沖縄一優しい福祉のまち
- 振興策の考え方について
- 子どもの貧困対策事業について
- 伊祖城跡の周辺の建物制限について
- 学校における働き方改革について



←録画映像は
←こちらから

議員 沖縄一優しい福祉のまちについて

市長 物質的な豊かさの追求で失われたものを取り戻すこと。生活者の視点に立つたまちづくりを市政運営の中心に据えた取り組みでございます。

議員 人間が精神的にゆとりあるまちづくりについて

市長 一人ひとりが輝いていけるまちづくり、誰も置いていけないまち、まさに、お金がなくてもできることをアイデアを出してまちづくりに励んでいく。

議員 振興策の考え方について

企画部長 防衛施設局周辺の生活環境の整備等に関する法律第八条に基づき、(仮称)発達障がい児児関連複合整備について、最優先での対応をお願いしている。カミージー海浜整備等市民ニーズの高い施設から優先的に整備着手できるように要請しています。

議員 子どもの貧困対策事業について

福祉部長 支援員配置事業を委託事業から直営事業に移行。課長級の職員の専任配置等による体制強化、さらなる事業の推進を図る。

議員 伊祖城跡周辺の地区指定、景観指定について

都市建設部長 伊祖グスク周辺の建物の高さ制限をして、良好な景観形成を守っていく考えは認識している。必要であれば建物の高さ制限に向けて地権者及び地域住民と協議していきたい。

議員 学校における働き方改革について

指導部長 文科省の通知は予算処置は明記。補助金や取り組み内容を今後確認。学校に人的配置が増えるのと教職員の負担軽減につながるものと考えます。

古波蔵 保尚



- 教育長の資質について
- 学校トイレの洋式化について
- 西海岸開発局の人員費について



←録画映像は
←こちらから

議員 教育長は市民の代表である議員からの質問にほとんど答弁していません。

高い給料をもらっているのに答弁しない。指導部長がほとんど答弁している。任命責任者としてどう思いますか、市長。

市長 私が任命した教育長でありますから、私はしっかりとした資質をもって、これから浦添の教育に必ずプラスになると信じて任せ

ておりますので、答弁等についてでもこれから技術を上げて、皆様にできるだけわかるような形で対応しているかというふうに信じております。

議員 教育長は浦添出身ではありませんが、当然、もう浦添市に住んでいますよね。いかがですか。

教育長 浦添市には住んでおりません。

議員 本当ですか。びつくりです。次行きます。

議員 トイレの洋式化ですが、けれどもどの期間でできるかを教えてもらえますか。

教育部長 仮に100%を整備するという仮定にしますと、現在、進捗率でいきますと14年かかります。

議員 14年、長いなと思っ

ているんですけども、大人でも和式トイレを余り使いたくない、子どもたちに洋式トイレのほうを進めたいと思いますので、教育長、よろしく願います。

議員 市長が就任してから今日までかかった西海岸開発局の人員費の総額を教えてください。

西海岸開発局長 平成25年2月から平成29年度、今年の2月までの給与の合計というところで、西海岸開発、また管理組合派遣職員を含めまして、4億9000万円です。

議員 3年間で1億1080万円かけて、3年後は元に戻るわけですが、これは根本的な解決には結びつかない。保育士不足の原因は賃金が安い、勤務条件がきびしいという沖縄県の調査結果報告がある。こういう根本的な改善が必要。県外からの募集は慎重に対応願いたい。

議員 浦添泉州会の設置を伺う。

企画部長 9月には友好都市締結30周年式典を実施し、それをきっかけとして、実現に向けて取り組む。

議員 保育士不足解消に向けて、県外から保育士を10人募集するが、その内容を伺う。

福祉部長 県外に居住する保育士資格を持つている方々が浦添市に移住し、3年間浦添市の臨時職員として公立保育所に勤めて頂き1人当たり支度金として100万円、家賃216万円を支給する。

議員 臨時職員10人分の給料、支度金、家賃補助の総額を伺う。

福祉部長 3年間で1億1080万円となります。

議員 3年間で1億1080万円かけて、3年後は元に戻るわけですが、これは根本的な解決には結びつかない。保育士不足の原因は賃金が安い、勤務条件がきびしいという沖縄県の調査結果報告がある。こういう根本的な改善が必要。県外からの募集は慎重に対応願いたい。

真栄城 玄誠



- 仮称「浦添泉州会」の設立について
- 保育士OKINAWASTEイ計画について
- 住宅宿泊事業法について
- 内間三丁目(宮里アパート)付近へのカープミラー設置について



←録画映像は
←こちらから

本的な解決には結びつかない。保育士不足の原因は賃金が安い、勤務条件がきびしいという沖縄県の調査結果報告がある。こういう根本的な改善が必要。県外からの募集は慎重に対応願いたい。

議員 内間3丁目付近へのカープミラー設置を伺う。

都市建設部長 国の指針等を踏まえ、設置について検討する。

議員 どの様に検討するのか、対策を伺う。

都市建設部長 ミラーを設置しての出入が良いのか、目視で安全を確認して出た方がいいのか、検討する。

議員 浦添市の水道料金は他市と比べてどの水準か

水道部長 本市は11市中2番目に安い設定。

議員 子どもの貧困緊急対策事業について

護得久 朝文



- 一括交付金の活用状況について
- 水道事業の状況と今後の取り組みについて
- 子どもの貧困緊急対策事業について
- 学童保育支援について



←録画映像は
←こちらから

議員 一括交付金は10年間の沖縄復興再編交付金、あと3年間という中でこの状況を伺う。

企画部長 本市は5年間で112億円の交付金を活用し延べ220の事業を実施。同制度が終了しても財源不足による混乱が生じないよう、計画的な事業実施に努める。

議員 今後の水道施設、老朽施設の施設整備計画において多額な事業費の見込み

水道部長 今後40年間で、老朽管の更新事業延長が約260キロ、事業費として約196億円、開発に伴う新設管について延長が95キロ、事業費19億円。

議員 浦添市の水道料金は他市と比べてどの水準か

水道部長 本市は11市中2番目に安い設定。

議員 子どもの貧困緊急対策事業について

議員 子どもの貧困緊急対策事業について

福祉部長 これまでの成果と課題を踏まえて、支援員配置事業を委託から直営に移行し体制強化を図る。

議員 神森線の進捗状況と安全対策について

都市建設部長 事業費ベース97.3%、工事で77.6%、安全対策として安全施設、カープミラーを次年度早期に設置する予定。

議員 大平3丁目三差路、タクシードライバーから危険な思いをしたとの声を頂いた。安全対策について

市民部長 信号機の設置につきまして速やかに浦添警察署へ要望書を提出。

議員 本土においても公設公営、子どもが安心安全で活動できる。

福祉部長 本土でも公設公営が一番ベスト、家賃の低減についても一番効果的、いろいろと今後とも検討していきたい。

議員 子どもの貧困緊急対策事業について

下地 恵典



●浦添市が目指す「福祉のまち」とは何か
●「稼ぐ力」としてのネーミングライツについて



←録画映像は
←こちらから

議員 多くの福祉の問題がありますが、本市の認知症の高齢者の現状とその対策について伺う。

健康部長 平成29年3月31日現在で65歳以上における介護認定者3106人中、約8割の方が認知症となっており対策としては、県内で先駆けて認知症初期集中チームを設置し、早期受診や適正な治療等につなげるよう支援を行っている。

議員 県議会でも認知症高齢者の事故が増えているとの答弁ですが、本市でもこのような事故に対する損害賠償について、条例の制定はされているのか伺う。

健康部長 本市ではこのような条例は設置していません。

条例等、その対策について頑張っていたきたい。

議員 「稼ぐ力」ネーミングライツについて、東京消防庁では、自主財源確保のため消火栓に有料広告を掲載し、市民並びに観光客の利便性を図ると同時に、市の消火栓の維持管理を軽減することをやっている。本市においても消火栓の維持費というのは毎年150万円ぐらいい出ていると思うが、消火栓に対する広告を募集して「稼ぐ力」ネーミングライツとしてできるのか伺う。

消防長 西日本のほうでも広く消防の消火栓に広告をつけて、維持管理の補填に充てていると聞いている。今後、本市でも事例を勉強しながら研究させていたいただきたいと思う。

又吉 謙一



●神森小学校のプール改築について
●沖縄西海岸道路の愛称を公募することについて
●島桑事業について
●教職員の働き方改革について
●児童クラブに対する家賃補助について



←録画映像は
←こちらから

議員 神森小学校のプールの改築について、定例会のたびに質問しているがいい答弁をよろしく

教育部長 プール単独で建てかえた場合の事業費につきましては、総額約2億1000万円、そのうち一般財源が約5000万円を見積もっており、そういった状況の中で、既存プールの状態を注視しながらプール建てかえの早期事業化に向けて調整したい。

議員 西海岸道路が開通します。本市の観光事業にも今後影響があると思うが、市民から道路の愛称を公募し内閣府沖縄総合事務局へ積極的に提案したらいかがか。

都市建設部長 ご提案の道路愛称をつけることで、本市の地域振興、観光振興の面からも有益と思われる。親しみのある道路愛称をつ

けることについては、関係機関と協議していきたい。

議員 島桑事業について

経済観光局長 交付金終了年度の、平成33年度には、事業費分の約3500万円を売り上げ目標として、商品の安定供給及び販路拡大に取り組んでいきたい。

議員 教職員の働き方改革について、各都道府県教育委員会宛、文部科学事務次官より通知が行っているが本市の対応を伺う。

指導部長 今後はそれを踏まえ県と連携しながら、本市の学校における働き方改革の取り組みを進めていく。教員の勤務状況を改善することで子供たちと向き合い一人一人に寄り添った教育活動ができるように努力する。

議員 児童クラブに対する家賃補助について

議員提出議案
5件を可決

第184回定例会において、議員提出議案第1号浦添市議会委員会条例の一部を改正する条例、議員提出議案第2号相次ぐ米軍機の事故等に関する意見書及び議員提出議案第3号相次ぐ米軍機の事故等に関する抗議決議が提出され、採決の結果、それぞれ全会一致で原案のとおり可決しました。

また、第191回臨時会において2件の議員提出議案が提出され、議員提出議案第4号牧港補給地区に放射能汚染の可能性のある土壌が保管されていることに関する意見書及び議員提出議案第5号牧港補給地区に放射能汚染の可能性のある土壌が保管されていることに関する抗議決議を全会一致で原案のとおり可決しました。本文はホームページで公開しておりますのでご覧ください。

議会のテレビ放送

定例会（2月または3月・6月・9月・12月に開催）

本会議の様子は、本会議開催日に沖縄ケーブルネットワーク（OCN）のテレビで収録放送を行っております。



放送時間：本会議開催日、午後6時から収録放送終了まで
放送チャンネル：地デジ092ch（OCNチャンネル4）

※本会議の開催日は、各定例会ごとに市議会ホームページで公開する会期日程をご参照ください。

牧港補給地区に放射能汚染の可能性がある土壌が保管されていることに関する意見書

2017年10月に東村高江で発生したC H 53 E 大型輸送ヘリの不時着・炎上事故で、米軍が事故直後に現場から持ち去った土壌が牧港補給地区（キャンプ・キンザー）内で保管されていることが3月24日の新聞報道で明らかとなった。

県議会米軍基地関係特別委員会で、県側が防衛局から連絡があったことを明らかにしたが、防衛局が米海兵隊から連絡を受けたのは3月15日であり、浦添市に説明があったのは3月20日であった。米軍からの連絡は、事故機周辺の土壌を持ち去った直後の時点では北部訓練場に搬出していたが、現在はキャンプ・キンザーの倉庫に保管しているとの内容であった。いつ、どのように移送されたのか、また保管状況や保管期間、今後の処理方法も明らかになっておらず、市民に不安を与えている。

沖縄県と防衛局が現場で実施した環境調査では、放射性物質のストロンチウム90と発がん性物質のベンゼンが検出され、いずれの数値も有識者の見解によれば、「人体や環境への影響はないと考えられる」との結果であった。しかし、米軍が現場から大量に運び出した大型トラック5台分の土の調査結果はいまだ、公表されていない上、現在もキャンプ・キンザーに保管されていることから市民への健康被害や環境汚染への懸念があり、到底看過することはできない。

これまで本市議会は、キャンプ・キンザー内での火災事故や異臭事故も含め、米軍による事件・事故発生に対し再三にわたり米軍当局及び関係機関に嚴重な抗議と事故の発生防止について要求してきたにもかかわらず、またしても市民の命や健康を脅かす事態を招いていることに激しい怒りを禁じ得ない。

よって、本市議会は市民の生命・安全・財産を守る立場から、キャンプ・キンザーに放射能汚染の可能性がある土壌が保管されていることに関して嚴重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 環境調査等を目的とする立入りを速やかに実現すること
- 2 放射能汚染の可能性がある土壌の保管状況、保管期間、処理方法、調査結果を速やかに市民及び県民に明らかにすること
- 3 安全管理を徹底し、放射能汚染の可能性がある土壌を速やかに撤去すること
- 4 迅速な通報・連絡体制の確立と実施に取り組むこと
- 5 日米地位協定の抜本的な改定を行うこと
- 6 牧港補給地区（キャンプ・キンザー）を早期一括全面返還すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年4月23日

沖縄県浦添市議会

宛先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 外務大臣 防衛大臣 沖縄及び北方対策担当大臣
外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄防衛局長

※議員提出議案第5号の抗議決議についての宛先は以下の通り

駐日米国大使 米太平洋軍司令官 在日米軍司令官 在日米四軍沖縄地域調整官 在沖米国総領事 キャンプ・キンザー基地司令官

要請行動報告

第191回臨時会で可決されました議員提出議案第4号牧港補給地区に放射能汚染の可能性がある土壌が保管されていることに関する意見書について、去る4月24日に議長、米軍基地関係特別委員会の委員らが、沖縄防衛局、外務省沖縄事務所を訪れ、環境調査等を目的とする立入りを速やかに実現すること、放射能汚染の可能性がある土壌の保管状況、保管期間、処理方法、調査結果を速やかに市民及び県民に明らかにすることなどについて要請しました。防衛局において、委員より、なぜ北部訓練場に搬出された土壌がキャンプ・キンザーで保管されているのかと質疑がありました。防衛局側も米側へ説明を求めているが十分な説明がない状況との回答がありました。また、外務省沖縄事務所において、日米地位協定の改定についての質疑がありました。日米地位協定の改定ではなく、新たに協定を結ぶよう取り組んでいるとの回答がありました。



外務省沖縄事務所で意見書を手渡す島尻議長



沖縄防衛局で要請を行った議長、委員のメンバー

第184回浦添市議会定例会議決結果一覧

(平成30年 3月)

事 件 番 号	事 件 名	議決結果
議案第1号	平成30年度浦添市一般会計予算	原案可決
議案第2号	平成30年度浦添市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第3号	平成30年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
議案第4号	平成30年度浦添市公共下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第5号	平成30年度浦添市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第6号	平成30年度浦添市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第7号	平成30年度浦添市水道事業会計予算	原案可決
議案第8号	平成29年度浦添市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第9号	平成29年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第10号	平成29年度浦添市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第11号	平成29年度浦添市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第12号	平成29年度浦添市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第13号	浦添市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第14号	浦添市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第15号	浦添市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第16号	浦添市職員の給与に関する条例及び浦添市水道事業職員の給与の種別及び基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第17号	浦添市職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第18号	浦添市男女共同参画推進ハーモニーセンターの設置及び管理に関する条例及び浦添市男女共同参画推進条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第19号	浦添市名誉市民条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第20号	浦添市表彰条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第21号	浦添市墓園条例	原案可決
議案第22号	浦添市重度心身障害者(児)医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第23号	浦添市放課後児童健全育成施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第24号	浦添市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第25号	浦添市介護保険財政調整基金条例の一部を改正する条例	原案可決

議案第26号	介護保険法及び老人福祉法の規定に基づき、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
議案第27号	浦添市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第28号	浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第29号	浦添市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第30号	浦添市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第31号	浦添市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第32号	浦添市非常勤消防団の定員、任用、服務等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第33号	浦添市消防手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第34号	浦添市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第35号	指定管理者の指定について(浦添市母子生活支援施設浦和寮)	可決
議案第36号	指定管理者の指定について(浦添市の都市公園)	可決
議案第37号	指定管理者の指定について(浦添市立体育施設及び浦添運動公園)	可決
議員提出議案第1号	浦添市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
議員提出議案第2号	相次ぐ米軍機の事故等に関する意見書	原案可決
議員提出議案第3号	相次ぐ米軍機の事故等に関する抗議決議	原案可決
平成29年陳情第4号	「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情	趣旨採択

第191回浦添市議会臨時会議決結果一覧

(平成30年 4月)

事 件 番 号	事 件 名	議決結果
議案第38号	副市長の選任について(野口 広行)	同意
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて(浦添市市税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて(浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
議員提出議案第4号	牧港補給地区に放射能汚染の可能性のある土壌が保管されていることに関する意見書	原案可決
議員提出議案第5号	牧港補給地区に放射能汚染の可能性のある土壌が保管されていることに関する抗議決議	原案可決

議
会
日
誌

《3月》

1日 一般質問〜3月7日まで
議会運営委員会(散会后)
7日 総務委員会・福祉委員会
9日 文教委員会・建設委員会
12日 福祉委員会・建設委員会
13日 西海岸開発特別委員会
14日 議会改革等に関する調査特別委員会
15日 米軍基地関係特別委員会
一般会計予算審査特別委員会〜26日まで

《4月》

4日 米軍基地関係特別委員会
11日 米軍基地関係特別委員会
16日 第191回臨時会告示
19日 沖縄県市議会議長会事務局長会
23日 第191回臨時会
24日 議会改革等に関する調査特別委員会
要請行動

26日 (沖縄防衛局・外務省沖縄事務所)
第93回九州市議会議長会定期総会
(佐賀県)

《5月》

15日 福祉委員会行財政視察〜17日まで
(埼玉原志木市・入間市)
16日 総務委員会行財政視察〜18日まで
(青森県弘前市)
21日 建設委員会行財政視察〜23日まで
(千葉原市原市・千葉市)
25日 沖縄県市議会議長会事務局職員研修会
28日 第185回定例会告示
30日 第94回全国市議会議長会定期総会(東京)

※平成30年5月9日現在の日程を掲載しております。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください。『<http://www.city.urasoe.lg.jp/gikai/>』